

接続料と利用者料金関係の検証結果

(単位:億円)

サービス	①利用者 料金収入	②接続料相当	③差分 (①-②)	④利用者料金収入 に占める差分の 比率(③÷①)	接続料相当の算定方法 (以下の接続料等に需要を乗じて算定)
加入電話・ISDN 通話料	105	68	37	35.2%	加入電話・メタルIP電話接続機能、市内通信機能、加入者交換機能、中継交換機能、中継伝送共用機能、加入者交換機回線対応部共用機能、中継交換機回線対応部共用機能、IP-LRICモデルに係る要素機能、中継区間伝送機能、NGN(光IP電話接続機能)、IP通信網県間区間伝送機能、他事業者接続料

(注1)利用者料金収入は、2021年度の実績。

(注2)接続料相当は、サービスで使用する設備ごとの2021年度の実績需要に2023年度適用接続料を乗じて算定しています。